



たわれじ

～新しい年を迎えて～

研修医の皆さん。あけましておめでとうございます。1年次は医師になって、社会人になって初めての迎春となりましたがいかがだったでしょう。学生時代とはまた違った気持ちで大晦日、元旦を迎えたことと思います。医師になって早9か月が過ぎ、当初の予想をはるかに上回るような大変な思い、辛い思いをされたのではないかと思います。もうやめようかと弱音を吐きかけたこともしばしばあったのではないですか。ただ、何事も最初は大変であり、また最初が肝心なのです。今の皆さんの頑張りがこの先の大きな糧となるのだということを信じて頑張っていてください。また、隣同士の同級生の体調も気遣いながらお互い励ましあっていけるとさらに良いでしょう。さて、4月からは早速下級生がやってきます。その際に胸を張って指導できるように更なる頑張りを期待しています。ちょっと、頑張れ頑張れと言い過ぎました。休めるときはしっかりくつろいでくださいね！気分転換も頑張りましょう。あれ、また言ってしまいました。失礼…。

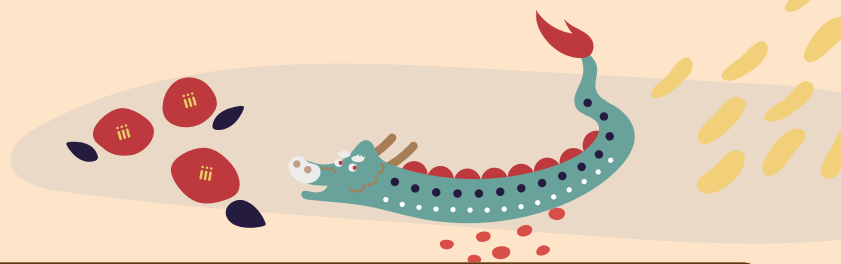


診療局長
(卒後臨床研修委員長)
辻 靖博

2年次の皆さん、研修医生活もいよいよオーラスですね。どうでしょう、自分なりに完全燃焼できたでしょうか。まだまだ全然不完全燃焼のうちに終わってしまうというような不安感でいっぱいかもしれませんが、“安心してください”、一見みえないようでもたくさんの成果が身につけてますよ。2年前の4月からどれだけ成長しているか指導医たちは皆感じていると思います。救急外来での堂々とした対応も(たとえ見せかけだけでも)見事です。泣いても笑っても“研修医”と言われる生活は残りあとわずかです。同じ泣くでもうれし泣きになるように、悔いが残らないように精いっぱい頑張ってください。

では、最後に三句

- インフルと、コロナに注意、眼保護も！
- 患者との、接触前後は、手指消毒!!
- 病名は、その場で付けよう、漏らさずに!!!



臨床研修病院としての役割

地域の中核病院としての機能を有する当院において、最新の医療施術及び情報を提供し、病院全体として医師の臨床研修を積極的に支援する。

初期臨床研修

理 念

プライマリ・ケアから高度な医療まで幅広い経験を積むとともに、様々な医療従事者と密接な連携のもとで多くの患者に接することにより、医師として必要な人格を育み、広く社会の医療福祉に貢献できる人材を育成する。

基本方針

- ①臨床医として必要なプライマリ・ケアの基本的な診療能力(知識・技能・態度)を習得する。
- ②人としても信頼される人格・素養を身につけ、思いやりの心を持って患者およびその家族に向き合い患者中心の全人的医療を行える。
- ③チーム医療の一員としての役割を理解し、他職種と協働して診療することができるコミュニケーション能力を身につける。
- ④医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける。
- ⑤地域の中核病院としての役割を理解し、健康の保持、疾病の予防から社会復帰に至る医療全般の責任を有することを自覚し、行動できる。

月ごとの出来事

- 8月 高校生医療体験活動を開催しました
島大・鳥大1年生が病院見学に来てくれました
- 9月 CPC
- 10月 協力施設合同説明会を開催しました
- 11月 病院長と研修医との意見交換会を行いました
- 12月 ACP研修会を開催しました
トリアージ研修会に参加しました



日本内科学会第129回中国地方会で発表しました

2年次研修医 井田 千紗子

2年次研修医の井田です。10月21日に行われた第129回日本内科学会中国地方会で「高Ca血症クリーゼを呈した続発性副腎不全の1例」というテーマで発表させて頂き、光栄なことに奨励賞を受賞することができました。参加を決めたきっかけは、朝の研修医カンファレンスで発表した際に、佐々木先生が学会発表に誘って下さったことです。私自身、学会参加自体が初めての経験でしたので緊張もしましたが、発表準備にあたって勉強することも沢山あり非常に良い経験となりました。論文検索やスライド作成などの発表準備は、大学病院での研修やCPC発表の準備などと重なり大変慌ただしかったのですが、お忙しい中夜遅くまで佐々木先生が熱心にご指導して下さいのおかげで最後まで頑張ることができました。今回学んだ知識や経験を今後の診療にも活かしていきたいと思えます。



今後の主な予定

| | |
|------------|----------------|
| 1月23日(火曜日) | 基本的臨床能力評価試験 |
| 2月16日(金曜日) | しまね研修ナビ |
| 3月22日(金曜日) | 令和5年度初期臨床研修修了式 |

※今年度2回目のしまね研修ナビが2月にオンラインで開催されます。当院も参加します。学生の皆様のご参加をお待ちしています！

みなさんのいいね！
フォローよろしくお願いします。



 **松江市立病院**
Matsue City Hospital

〒690-8509
島根県松江市乃白町32番地1
TEL(0852)60-8000 (代)
FAX(0852)60-8005

発行者/松江市立病院 病院長

編集/診療支援室